

健闘、惜敗…ベスト4

清瀬杯全日本大学選抜準硬式野球大会は9月4〜7日、大阪市・大阪シティ信用金庫スタジアムほか

準決勝で九州地区代表の福岡大に0-2で惜敗したもの、ベスト4進出を果たした。



力投した阿部準決勝

初戦は金沢大学校教育学類に4投手の継投で被

翌日に行われた2回戦も、相手の守備の乱れに乗じて初回から4点を先制するなどして滋賀大教育学部に7-1で勝利。

先発の山口寛太(法2・金沢市工高)は8回を投げて九つの三振を奪い、四死球は一つも与えなかった。

午後に行われた福岡大との準決勝では、先発の阿部拓磨(経営3・専大松戸高)が8回2失点と力投した。しかし、打線は2度の満塁のチャンス

後輩たちに巻き返しを託した。(飛田翼・文3)写真も

東都2部開幕

東都大学野球秋季リーグ戦(2部)が開幕した。専大は9月7日、埼玉県の上尾市民球場で初戦(東農大1回戦)を迎えた。

専大は9月7日、埼玉県の上尾市民球場で初戦(東農大1回戦)を迎えた。一回に2点を奪われたが、五回に山田克志(商3・東海大甲府)

男女複ともにベスト8

関東学生テニス選手権は8月21〜27日、江東区・有明テニスの森ほか

男子ダブルスの山西大(文4・柳川高)・ヘルナンデス亨(商3・柳川高)ペアと女子ダブルスの宮内梨奈(商3・秀明八千代高)・鈴木葵(経済3・秀明八千代高)ペアがベスト8入りした。

山西・ヘルナンデスペアの準々決勝の相手は、明大の合戸・安増ペア。最初のポイントをダブルフォルトで落とすと、その後ミスが続いた。山西が「出だしがすべった」と振り返ったように、流れを変えることができず、ストレート負けを喫した。ヘルナンデスは「要所でのチャンスをつかむことができず、受け身になってしまった。課題しかない」と悔しさを口にした。

女子団体ベスト4

東日本学生バドミントン選手権は8月25日〜9月1日、札幌市・北海道総合体育センター

女子団体戦はベスト4で大会を終えた。

1、2回戦は順調に勝ち進み、準々決勝で北翔大と対戦。2-2の負けられない状況で、第3シングルに伊澤重(法4・高松商高)が出場。団体戦の出場経験が少なく、「2-2という状況で回ってきたので気持ち的にもきつかった。みんなの応援の力も借りて頑張った」と言う伊澤が、フルセットにもつれ込む接戦を制し、チームを準決勝に導いた。

伊澤は個人戦でもシングル、重山智佳(文4・聖ウルスラ学院英智高)とのダブルスでも8位入賞した。

卓球部男子 春季リーグ優勝祝う



春季関東学生卓球リーグ戦で3季ぶり29回目の優勝を果たした卓球部男子の優勝祝賀会が7月23

日、神田キャンパスで開かれた写真。同部のOB・OG会である緑生会が主催。会員をはじめ、多くの関係者らが出席し、部員たちを祝福した。優勝を報告した高宮啓監督は「インカレ(全日本大学総合選手権・団体の部)は準優勝で悔しい思いをした。秋季リーグ戦を制し、再び皆さんと喜びを分かち合いたい」と話した。

主将としてチームをまとめる下山優樹(人間科学4・青森山田高)も「秋季も全勝で優勝する」と力強く、春秋連覇を宣言した。(飛田翼写真)

前走は「インカレはチームの代表として、みんなの気持ちを背負って戦う。優勝を目標に試合に臨む」と9月末に行われる大会に向けて、決意を胸に強気な姿勢をみせた。(高田康平・経営1)

山本が3位

全日本ジュニア総合馬術大会は8月4〜6日、山梨県北杜市・山梨県馬術競技場

山本開智(経営4・つくば開成高)、フェアリ・カレ号のコンビがEVI00のクラスで3位に入賞した。

馬場馬術、クロスカントリ、障害飛越の3競技の合計得点を争う総合馬術大会。

山本は大会を「全体的に良い騎乗ができた」と振り返り、課題としていた馬場馬術競技についても「状態良く回ることでできた」と納得の様

加藤ベスト8

全国学生相撲個人体重別選手権は9月3日、千代田区・靖国神社相撲場

85kg未満級の加藤真一(商1・足立新田高)がベスト8となった。

1回戦は優勝候補の相手に押し込まれたが、「土俵で粘れた」と言うように、相手の勇み足(相手の足が先に土俵を



サーブを放つ山西(左)とヘルナンデス(右)2回戦

中西リカーブ2位

関東学生アーチェリーターゲット個人選手権は8月17日、埼玉県宮代町・はらっパーク宮代

中西菜津子(文1・大宮開成高)がリカーブ女子の部で720点中627点という好成績を残し、2位となった。

大学の公式戦は30射、50射の距離が多く、「70射の大会の雰囲気を知る

ベスト16前空インカレ切符

東京学生柔道体重別選手権は9月3日、千代田区・日本武道館

全日本学生柔道体重別選手権(インカレ)の予

選手権(インカレ)の予

10月14日に箱根予選会

東京箱根間往復大学駅伝競走予選会が10月14日(土)、東京都立川市の国営昭和記念公園で行われる。スタートは9時35分。4年ぶりの予選会突破を目指す陸上競技部に大きな声援を送ってほしい。

選を兼ねた今大会。男子81kg級に出場した前李宏輝(経営3・近大福山高)がベスト16まで勝ち上がり、専大勢で唯一インカレの切符をつかんだ。

「チームのためにも勝ち上がったかった」と前走に技ありを取られる苦しい展開となった。しかし、藤田純監督の「最後まで諦めるな」という言葉に応え、技ありを取り返した。試合はそのまま延長戦に突入したが、惜しくも指導の差で敗退となった。

前走は「インカレはチームの代表として、みんなの気持ちを背負って戦う。優勝を目標に試合に臨む」と9月末に行われる大会に向けて、決意を胸に強気な姿勢をみせた。(高田康平・経営1)

選を兼ねた今大会。男子81kg級に出場した前李宏輝(経営3・近大福山高)がベスト16まで勝ち上がり、専大勢で唯一インカレの切符をつかんだ。

選を兼ねた今大会。男子81kg級に出場した前李宏輝(経営3・近大福山高)がベスト16まで勝ち上がり、専大勢で唯一インカレの切符をつかんだ。

ONE DAY TEAMMATE 2017

今年度は11月11日に伊勢原体育施設で行われる乗馬教室まで、20種目25教室を参加し、専大生の指導を



体育会のヒムライルを体験する小学地域貢献活動の一環として、各々がスポーツ教室を開催する「ONEDAYTEAMMATE2017」。

伝競走予選会が10月14日(土)、東京都立川市の国営昭和記念公園で行われる。スタートは9時35分。4年ぶりの予選会突破を目指す陸上競技部に大きな声援を送ってほしい。

選を兼ねた今大会。男子81kg級に出場した前李宏輝(経営3・近大福山高)がベスト16まで勝ち上がり、専大勢で唯一インカレの切符をつかんだ。

選を兼ねた今大会。男子81kg級に出場した前李宏輝(経営3・近大福山高)がベスト16まで勝ち上がり、専大勢で唯一インカレの切符をつかんだ。